

生徒のみなさんへ

2020年4月4日

臨時休業期間を過ごすにあたって

甲南女子中学校・高等学校

校長 岡田 明

3月1日から始まった臨時休校とそれに続く春休みで約一ヶ月がたちました。その間に、100周年という記念すべき年に実施される文化祭を中止するという、つらい選択がありました。これまで準備を進めてきたみなさんや、これから練習を積み重ねていこうとしていたみなさんの思いを考えると、つらい気持ちになります。

さて、本校では、4月8日（水）の始業式・高校入学式、9日（木）の中学入学式は内容などを工夫して行い、その後、4月19日（日）までの臨時休業を決めました。それは新型コロナウイルス感染拡大のリスクが少なくないと判断したからです。

わたしたちは、普段から、人災や天災などの多くのリスクと隣り合って暮らしています。リスクをゼロにすることはできませんが、ひとり一人の努力によってそれらのリスクを少なくすることで、安全だと信じて暮らしています。

今大事なのは、わたしたち一人ひとりがその「行動を変えていくこと」や「行動の自粛に強く取り組むこと」です。感染者数が倍増する中、さらに感染を拡げるような身勝手な行動をする人がニュースで取り上げられることがあります。感染症から「自分の身を守る」ことは当然ですが、大切な家族や友人などの身近な「人にうつさない」ことを強く心にとどめ、行動してください。

自分たちを含め多くの人の努力が、新型コロナウイルス感染症の終息と学校の再開につながっていくように願っています。